

令和8年7月22日

第22回 三条市民スポーツ大会 柔道大会 開催要項

三条柔道倶楽部

会長 小野沢 芳史

【主催】 三条市・一般社団法人 三条市スポーツ協会

【主管】 三条柔道倶楽部

【期日】 令和8年10月11日（日）

【会場】 三条市体育文化会館

三条市荒町2丁目1番3号 電話 0256(36)0700

【参加対象】 三条市内在住もしくは市内近郊柔道団体に在籍の小学生
三条市内在住もしくは市内柔道団体に在籍の中学生・一般（高校生含む）

【競技種目】 ◎団体戦 （中学生のみ実施）

※選手の配列は、学年に関係なく体重の軽いものから並べる。

欠員のある場合は後ろ詰めとするが、体重などの関係で怪我防止の為、主催者の権限で配列を変えることができる。

・中学生の部 （1チーム：選手3名、補員1名）

※チーム分けは経験等を考慮し、主催者で決定します。

◎個人戦 （小学生・一般の部）

・低学年・高学年に分け、リーグ戦またはトーナメント戦を行う。

・一般（高校生含む）の中で青年の部とシニアの部に分け、
リーグ戦またはトーナメント戦を行う。

注1：個人戦は、参加人数により体重別に分ける事もある。

注2：個人戦は、人数により、男女、または学年を統合することもある。

◎ 小学生初心者 受け身の部

【試合規定】

① 国際柔道連盟試合審判規程、少年大会試合審判規程、及び
本大会申し合わせ事項で行う。

② 試合は、トーナメント戦、またはリーグ戦方式とする。

③ 試合時間は、小学生 2 分、中学生・一般 3 分とする。

④ 勝敗の基準

団体戦 勝敗は、「一本」、「技あり」、「有効」、「僅差」とし、
得点差がなく、かつ「指導」差が 1 の場合は「引き分け」とする。

※「僅差」とは、双方の選手間に技による評価が同等の場合、
「指導」差が 2 あった時に少ない選手を優勢勝ちとする。

個人戦 団体戦の基準に加え、本戦終了時点で技による評価が同等の場合
小学生は僅少差（旗判定）をもって勝敗を決する。
一般は時間無制限のGSによって勝敗を決する。

【脳震盪対応について】

（１）大会一ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、
出場の許可を得ること。

（２）大会中、脳震盪を受傷した者は継続して当該大会には出場できない。
（なお、至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること）

（３）当該選手の指導者は大会事務局及び全柔連に、書面で報告すること。

※大会による怪我は、応急処置はしますが以後の責任は負いませんので各自保険に加入
するなどしておいてください。

【その他】 大会役員の方に昼食を用意します。

三条市民スポーツ大会 柔道大会 申込書(小学生)

団体名 :

団体戦			
種目			
団体名	体重	学年	
先鋒			
中堅			
大将			
補員			

団体戦			
種目			
団体名	体重	学年	
先鋒			
中堅			
大将			
補員			

個人戦

	氏 名	学年	体重	性別
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				

監督者名: _____

審判員名: _____

連絡先 _____
